

創立記念日

11月19日で、15回目の創立記念日を迎えました。

まず、これまで学校を温かく支えてくださった卒業生の皆様、地域の皆様、保護者の皆様、そして日々努力を続ける生徒の皆さんと教職員に、心より感謝申し上げます。

「未来をつなぐ、未来へつながる」

には、過去から受け継いできた（尼崎産業高校と尼崎東高校）思いと努力を、次の未来へと確かに橋渡しする（尼崎双星高校）という願いが込められています。創立から15年、本校は地域とともに成長し、地域の皆様に支えられながら数多くの学びの場を広げてきました。

偉人ヘレン・ケラーは、

「一人でできることには限りがある。しかし、共に力を合わせれば限りない可能性が開ける」という言葉を残しています。

本校の歩みを振り返ると、この言葉はそのまま私たちの歴史を示すものでもあります。地域社会との協力、学校内での助け合い、そして生徒一人ひとりの挑戦が、本校の“未来をつなぐ力”を育んできました。

これからの5年、10年、そしてその先へ向けて、皆さんには「学びを通して地域に貢献できる人」へと成長してほしいと願っています。地域と学校が互いを支え合い、共に未来を創っていく姿こそ、尼崎双星高等学校がめざす学びの形だと思えます。

どうか皆さんが胸を張って未来へ歩み出し、この学校の歴史に新たな一頁を刻んでいくことを期待しています。

最後になりましたが、地域の皆様、学校関係者の皆様には、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

